



# 『ONE PIECE』×人形浄瑠璃 清和文楽

ちよっぱあふなでのふゆざくら  
「超馴鹿船出冬桜」の出航だー！！



©尾田栄一郎／集英社 ©清和文楽新作制作事業実行委員会

## 11月5日、6日に熊本県立劇場において、特別公演（初演）が行われました

熊本県出身の漫画家・尾田栄一郎さんが描く人気漫画「ONE PIECE」を題材にした清和文楽の新作「超馴鹿船出冬桜（ちよっぱあふなでのふゆざくら）」が11月5日、6日に第64回熊本県芸術文化祭スペシャルステージとして特別公演（初演）が行われ、2日間で約1,800名の方にご来場いただきました。これは、熊本地震からの創造的復興に向けた「ONE PIECE 熊本復興プロジェクト」の一環として、多くの皆さんからのご支援ご協力により実現したものです。原作者の尾田栄一郎さん、集英社、総合演出・音楽監修の藤原道山さん、脚本・演出の横内謙介さんをはじめ、作調の鶴澤清介さん、人形振付・衣装監修の吉田史興さん、太夫の竹本住蝶さん、三味線の豊澤住輔さん、スペシャル浄瑠璃太夫として声優の田中真弓さん、スペシャルせりふ太夫の倉野尾成美さん（AKB48 熊本県代表）、淡路人形座、劇団扉座、せりふ太夫、市民浄瑠璃隊、宇土雨乞い大太鼓保存会、山鹿灯籠踊り保存会、矢部高校、清和中学校、清和小学校、くまモン夢学校キッズダンサー、清和文楽人形芝居保存会、清和文楽館、そして、人形や衣装の製作など多くの方々の力が熊本に集結し、無事に初演を終えることができました。

今回の特集は、2日間の特別公演での「ONE PIECE」と清和文楽、熊本の伝統芸能という豪華なコラボレーションの様子を制作に携わってくださった方々のコメントとともに紹介します。

制作が始まって3年、いくつかの困難なときもありましたが熊本県、（公財）熊本県立劇場、山都町の力強いご支援のもと制作スタッフ、出演者の皆様のおかげで初演の舞台は多くの人に勇気と感動を届けることができました。心より感謝申し上げます。今回の出会いに感謝し、清和文楽館及び全国でのONE PIECE公演へ向け準備を進めてまいります。

清和文楽新作制作事業実行委員会 会長（（一財）清和文楽の里協会理事長）坂本美喜雄